



花のある生活

トミーの寄せ植えプロデュース
文・写真：富山 昌克

寄せ植えをこれから始めてみたい！という初心者を対象に、簡単にできる寄せ植えを紹介するコーナーです。
※不定期で連載しています。

第7回 オレンジ色のグッズで装飾！ ハロウィンの寄せ植え

ハロウィンのテーマカラーであるオレンジの花を中心に、赤色などの近似色を使って「類似調和」としてまとめます。華やかさを出すために、わき役に黄色系のカラーリーフを添えます。色相環で角度にして約90°の隔たりのなかで配色します。

カボチャ型の小物などを飾って、ハロウィンの雰囲気を出しましょう。



鑑賞期間 5月～11月下旬
水やり 土の表面が乾いたら、底から流れ出るまでしっかりと。
置き場所 日当たりのよい場所

植え込み図



A
ジニア・プロフェュジョン
暑さ、乾燥に強く、よく繁茂し、霜が降りるまで咲き続ける。摘心しなくてもよく分枝し、自然にこんもりとした姿に育つ。



B
コキア
ホウキギの和名のとおり、草ボウキをつくるのに利用される。コンパクトな草姿で丸みがあり、秋には美しく見事に紅葉する。



C
テイカカズラ
葉は濃い緑で、秋には美しく紅葉する。日本原産種なので、強健で栽培容易。名前は、謡曲「定家」に由来する。

ポイント

この寄せ植えはジニアの花色を約2か月間楽しめ、晩秋には真っ赤に色づいたコキアが主役に代わります。最終的に多年草のテイカカズラのみコンテナになります。

手順



1 コンテナの底が見えなくなるよう鉢底石を入れ、園芸培養土を入れる。**2** 苗を置き、植える位置を確認し、苗と苗の間に園芸培養土を入れる。隙間がなくなるよう棒などで突いて安定させる。**3** 苗と離れた鉢縁近くに緩効性化成肥料を置き肥する。**4** 土隠しのチップ材(インテリアパーク)を園芸培養土に敷き詰める。

ハロウィンは10月31日に行われる、古代ケルト人が起源と考えられている祭。日本では、イベントとして定着し本来の宗教的な意味合いはなくなってきています。いまや9、10月がハロウィンのシーズンといえるかもしれません。

